

別府温泉 杉乃井ホテル プロジェクションマッピング プロジェクト

オリックス・ホテルマネジメント株式会社が運営する別府温泉 杉乃井ホテルのプール施設「アクアビート」の外壁に投影するプロジェクションマッピング映像を制作しました。株式会社パナソニック、株式会社電通、株式会社eje、本学の四者が連携した産学共同プロジェクトです。

投影する外壁は約58m。「花火」というテーマに対して、学生それぞれが個別に花火の映像を制作し、それらを大胆に構成することで新たな一つの作品が完成します。大人数の集団制作でありながら個人の見せ場もある、まるでオーケストラのようなプロセスとなっており、そのノウハウは現在、映像学科1年生の授業にも取り入れられています。

- 「花火」をテーマに一人ひとりが主体となり映像を制作
- 個々の作家性が集まり、大人数の新たな作品になる
- 連携プロジェクトでの学びを活かした授業プログラムへと発展



プロジェクションマッピングが投影されているアクアビートの外壁、現在も毎日投影が行われている



学生が現地にてプレゼンテーションを行っている様子



今回プロジェクションマッピングを作成した学生、担当教員の集合写真



連携先

株式会社eje
株式会社電通
株式会社パナソニック



担当教員

篠原規行
山崎連基(映像)



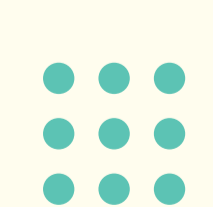
実施期間

2022年



参加学生の学科

映像学科



参加学生人数

14人